

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アテイン	事業所番号	1413600816
住所	横浜市泉区中田東3-15-2-201	管理者名	辻川 彰
電話番号	045-438-9552	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 ウィリング横浜 実施日程 令和6年10月30日 「働く為に必要なこと」 参加者：2人（講師：法人内新人研修担当職員）</p>	<p><活動の様子></p> <p>「働くこと」をテーマに研修を実施 以下の内容について、資料を基に講義を行った。 ■学生と社会人の違い ■コスト ■時間の使い方 ■勤怠 ■アブセンティーズムとプレゼンティーズム ■組織人として ■成長するために</p>
<p><目的></p> <p>研修を通して、働くために必要なこと（社会人として、組織人として求められること）を改めて学んで欲しい</p>	<p>新人職員研修資料を基に、就労経験のある就労継続支援A型事業所の利用者に向けて資料を再構成したものを使用した。</p> <p>研修後受講者（利用者から職員雇用となった職員）からは、研修での内容を踏まえた行動が、多くの場面で見られている。 中でも「組織人として」という部分での講義内容を受けての行動の変化が見られており、</p> <p>①業務上の指示指導には従うこと ②提案や発言は根拠に基づいて行うこと ③提案や発言は結論を先に示すこと ④感情的な言動は控えること ⑤連絡・報告は、上長を飛び越えないこと と5つの点について話があったが、これらを意識しながら行動をとる姿が、日々の中でも見られている。</p>
<p><成果></p> <p>研修での内容を踏まえた行動が、多くの場面でみられるようになった。 また、「研修で学んだ」という事で、行動を意識していると参加者からの発言でも聞かれる場面があった。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携先企業（担当者）	

利用者からの意見・評価

<p>* 課題がありすぎてどれから取り組めばいいか判断が難しいが、「成果を求めるために体調管理が大事」などそれぞれの項目で自分自身について考えることができた。</p> <p>* 研修は社会人として必要なことを多岐にわたって学ぶことが出来た。その中でも特に「仕事に対する責任感を持つこと」と「自分と向き合う努力の必要性」の二点が自分にとって大きな学びとなった。</p>
